

産業技術総合研究所 平成 27 年度 研究評価委員会（エネルギー・環境領域）
議事要旨

1. 日時：平成 28 年 3 月 2 日（水）10:30～17:30

2. 場所：産業技術総合研究所 つくばセンター 中央第 1 事業所 ネットワーク会議室

3. 議事

- (1) 開会挨拶
- (2) 委員紹介・資料説明
- (3) 領域による説明（質疑含む）（議事進行：山口 真史 評価委員長）
- (4) 総合討論・評価委員討議・講評（議事進行：山口 真史 評価委員長）
- (5) 閉会挨拶

4. 議事概要

(1) エネルギー・環境領域の説明と質疑応答

資料 4～7 の説明資料に基づき、「1. 領域の概要」、「2. 福島再生可能エネルギー研究所小委員会報告」「3. 「橋渡し」のための研究開発」、「4. 「橋渡し」のための関連業務」について説明が行われ、評価委員による質疑応答が行われた。「1. 領域の概要」に関しては、2つの項目「(1) 領域全体の概要・戦略」、「(2) 研究開発の概要」について説明が行われ、「(1) 領域全体の概要・戦略」では、持続可能な社会の構築への取り組み、研究ユニットごとの研究課題、エネルギー・環境領域の第 4 期ポートフォリオ、福島再生可能エネルギー研究所（FREA）についての質疑が行われた。「研究開発の概要」では、研究項目①新エネルギーの導入を促進する技術の開発、②エネルギーを高密度で貯蔵する技術の開発、③エネルギーを効率的に変換・利用する技術の開発、④エネルギー資源を有効活用する技術の開発、⑤環境リスクを評価・低減する技術の開発についての質疑が行われた。「2. 福島再生可能エネルギー研究所小委員会報告」に関しては、研究開発成果として太陽光発電の高効率化・低コスト化、地熱の適正利用技術、水素キャリア製造・利用技術、再生可能エネルギーネットワーク技術の評価報告、橋渡しの成果の評価報告について質疑が行われた。「3. 「橋渡し」のための研究開発」に関しては、3つの項目「(1) 「橋渡し」につながる基礎研究（目的基礎研究）」、「(2) 「橋渡し」研究前期における研究開発」、「(3) 「橋渡し」研究後期における研究開発」について説明が行われ、「(1) 「橋渡し」につながる基礎研究（目的基礎研究）」、「(2) 「橋渡し」研究前期における研究開発」及び「(3) 「橋渡し」研究後期における研究開発」のそれぞれにおいて、研究項目から抜粋された研究及び評価項目の達成度について質疑が行われた。「4. 「橋渡

し」のための関連業務」に関しては、4つの項目「(1)技術的ポテンシャルを活かした指導助言等の実施」、「(2)マーケティング力の強化」、「(3)大学や他の研究機関との連携強化」、「(4)研究人材の拡充、流動化、育成」について質疑が行われた。

(2) 総合討論

エネルギー・環境領域の説明全般について総合討論が行われた。

(3) 評価委員討議

今回の評価に関して、評価委員による討議が行われた。

(4) 講評

評価委員長はじめ評価委員よりエネルギー・環境領域に対する講評が行われた。

5. 評価委員（敬称略、順不同）

山口 真史	豊田工業大学 特任教授（評価委員長）
岡崎 健	東京工業大学 ソリューション研究機構 特命教授
窪田 ひろみ	一般財団法人 電力中央研究所 環境科学研究所 環境化学領域 主任研究員
末光 真希	東北大学 電気通信研究所 情報デバイス研究部門 教授
深野 行義	株式会社 ガスアンドパワー 常務取締役 経営企画部長
吉岡 省二	株式会社 三菱電機 鎌倉製作所 宇宙技術第一部 専任部長

6. 配布資料

資料1：議事次第

資料2：出席予定者

資料3：座席表

資料4：評価資料（その1）主要な経年データ

資料5：評価資料（その2）主な業務実績等

資料6：評価資料（その3）説明資料

資料7：福島再生可能エネルギー研究所の成果の評価報告

別添資料1：平成27年度計画（抜粋）

別添資料2：評価項目及び評価方法

別添資料3：産総研評価情報システム利用ガイド（評価委員のみ）

別添資料4：評価コメント記入用紙（評価委員のみ）